

平成30年度 特別養護老人ホーム 天間荘 事業報告

1. 概況報告

30年度の富士市は在宅サービスにおいて、予防事業が総合事業へ転換されたことによる、大きな変動が予測されていたが、結果的に従来の予防事業がそのまま総合事業に移行したのみで、大きな変動とはならなかった。むしろ数年悪化している人材不足により富士市内の事業所も縮小や撤退が相次ぎ、業界全体への影響が大きかった。

こういった状況の中、天間荘ではまず施設サービスにおいては、今後の事業継続を果たしていくために、人材確保の努力に加え、業務効率向上のための活動を行った。まず自動体位交換機能を持つマットレスの導入やオムツの見直しなどにより夜勤業務の負担軽減を実行し、加えてベッドの電動化、リフトの活用、機械入浴設備の新規導入などの機械化を推進して、練度の低い職員であってもサービス提供できる「業務の標準化」に努めた。更に人材活用についても、適材適所になるよう若手の抜擢など流動的な人事運用に努めた。その結果特に若手職員の離職率を減少させることができた。

在宅サービスにおいて、ヘルプ事業は高齢者人口の増加を受けてニーズは高まっているが、人材不足により対応できない状況が続いていた。そのため結果的に稼働が減少し、事業継続が困難になっていた。そこで、平成31年4月からを目処に予防事業である総合事業の休止をすることとし、重度の介護ニーズに注力することで、事業の安定を目指すこととした。

居宅支援事業は地域のニーズの高まりを受けて、事業規模を拡大すべく増員を行った。地域包括とも連携し、介護のみならず、介護予防など幅広く地域の問題を取り扱い、機能を強化していくことができた。

昨年度に引き続き、「高齢者と障がいの共生型サービス」についてひかりの丘と協議を行った。しかし人材不足の中で、具体的推進までは出来ず、時期も含め継続して検討していくこととなった。

(1) 各事業

①特養（介護老人福祉施設）

業務の省力化を目標として、インカム無線を利用した情報共有や職員連携の強化、機械入浴装置の新規導入やベッドの全電動化による介護業務の標準化の推進を行った。

利用者の重度が進み、看取りの利用者が大幅に増加している。相談援助を強化して滞りなく運営できるよう努めている。

②ショートステイ

特別養護老人ホームとの一体運営を推進し、合理的運営に努めた。利用者情報の共有、看護介護の連携の強化により、サービス向上に努め、昨年度より稼働が向上できた。

③ホームヘルプサービス

人材育成に注力し、支援技術の向上に努めた。特別養護老人ホームとの兼務などで人件費削減に努めたが、稼働が伸びず4月より規模縮小することとなった。

④居宅介護支援事業

人材育成の一環として、各人が制度・事業を理解し利用者に必要、適格な説明を行うように努めた。圏域の地域包括支援センターとの連携を図りながら、中立・公正に地域との関わりを深め、地域包括ケアについて理解し、利用者のニーズに合わせた対応が行うことが出来るようになった。

⑤地域包括支援センター

地域包括ケアを構築するために地域ケア会議とネットワーク作りの充実に努めた。また、総合相談・情報の発信・関係作りを基盤とした支援を地域会議に取り込み、医療・介護等多職種と協働し、地域課題の解決に努めた。

(2) 運営管理

①事務

予算対比、前年対比を重視した会計・経理を目指し業務の改善を図った。一人ひとりが常に経営資源を意識し無理・無駄・ムラをなくすよう努めた。会議・委員会の確実な開催、効率的な議事進行と効果的な情報の共有に努めた。

②看護

集団生活における感染症防止対策や環境整備に取り組み、インフルエンザの集団感染を防ぐことができた。看護・介護が連携し、提供するサービスの質の向上を図るに努めた。

③食事

栄養ケアにおいては、利用者の変化に早期に気付き対応していけるように他職種との連携を図り、相互理解を深めた。

2. 施設概要

平成31年3月31日現在

名 称	特別養護老人ホーム 天間荘				
事業内容	第1種社会福祉事業	※特別養護老人ホーム	定員	80人	
	第2種社会福祉事業	※老人短期入所事業	定員	20人	
		※訪問介護事業			
		総合事業第1号訪問事業 (現行相当サービス)			
		総合事業第1号訪問事業 (基準緩和サービス)			
	その他の事業	地域包括支援センター			
		※居宅介護支援事業			
		(※印は介護保険指定事業)			

所在地	静岡県富士市天間1602
敷地面積	6,599.82㎡
建物規模構造	鉄筋コンクリート造3階建 3,700.66㎡
運営開始日	昭和59年4月1日

居室タイプ別床数

特養 (ショート含む)

	個室	2床室	3床室	4床室	合計床数
1階					
2階		3	2	10	52
3階	2	2	2	9	48
合計室数	2	5	4	19	100

3. 施設整備状況

年 月 日	物 件 名	数量	目 的 ・ 用 途
平成30年6月13日	エアコン取替 地域交流室	1	経年劣化による更新
平成30年6月27日	駐車場東側ポール基礎工事（シート張用）	1	イベント時の日除け用及び防災用
平成30年7月5日	着衣ストレッチャー	1	職員の入浴介助負担軽減のため
平成30年9月6日	エアコン取替 208号室	1	経年劣化による更新
平成30年10月26日	エアコン取替 313号室	1	経年劣化による更新
平成30年10月30日	複合機RICOH	1	事務作業効率化のため
平成30年10月31日	壁掛型非常用放送設備	1	経年劣化による更新
平成30年12月5日	エアコン取替 310号室	1	経年劣化による更新
平成30年12月20日	北側浄化槽フロア交換	2	経年劣化による更新
平成31年2月16日	エアコン取替 3階ショート食堂	1	経年劣化による更新
平成31年3月7日	介護浴槽	2	入所者の生活環境整備
平成31年3月19日	自動体外式除細動器AED	1	経年劣化による更新
平成31年3月29日	ティルトリクライニング車椅子	3	入所者の生活環境整備
平成31年3月29日	電動ベッド	8	入所者の生活環境整備

4. 施設の開放状況（施設の開放）

開 放 先	内 容	回 数
介護支援専門員他法人合同研修会	会議開催	1

5. 職員派遣状況

派 遣 先	派 遣 者	内 容	回数
静岡県介護支援専門員協会	渡邊真奈美	CM更新研修A・再研修演習指導	2

6. 施設の開放状況（ボランティアの受入状況）

団 体 名	年間回数	1回当たり平均人数	延べ人数
みどりの会	10	5.4	54
自立サロン	6	4.8	29
カラオケボランティア	2	2.5	5
みんなで唄おう会	4	4.0	16
片柳敏子	8	1.0	8
榎本毅	3	1.0	3

7. 研修受入状況

受入事業所	受入団体名	内 容	受入人数
特養	富士宮東高等学校	介護実習	6
特養	静岡医療福祉専門学校	介護実習	4

8. 事業別利用状況

(1) 特別養護老人ホーム 利用状況

①入所状況 (定員：80人)

(4月1日～3月31日)

期首在所	期中入所	期中退所	期末在籍	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数	ショート 空床利用数
80	32	32	80	29,009	79.5	214	0

②介護度別入所者数

(4月1日～3月31日)

区 分	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	計	平均介護度
男	47	97	49	0	12	205	3.8
女	260	292	211	12	12	787	4.0
計	307	389	260	12	24	992	4.0

(2) ショートステイ 利用状況 (定員：20人)

(4月1日～3月31日)

区分	介 護						予 防			合計
	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	小計	要支援1	要支援2	小計	
利用者延人数	689	1,346	2,487	1,401	336	6,259	19	2	21	6,280
									一日平均	17.4

(3) ホームヘルプサービス 利用状況

(4月1日～3月31日)

区 分	身体介護		生活援助		身体生活		小計		総合事業		合計	
	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間
介護保険	1,004	574:35	274	259:04	1,190	1476:15	2,468	2309:54	687	672:45	3,155	2982:39
障 害												
自 費												
計	1,004	574:35	274	259:04	1,190	1476:15	2,468	2309:54	687	672:45	3,155	2982:39

(4) 居宅介護支援事業 給付管理状況

(4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画件数	93	96	96	96	92	95	91	88	84	87	89	89	1,096
予防プラン受託件数(総合事業含む)	31	31	30	31	36	36	35	38	37	37	37	35	414

(5) 地域包括支援センター利用状況

①地域包括支援センター 実績状況 (マネジメント業務)

(4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援	8	7	10	9	9	7	8	8	8	9	8	8	99
介護予防支援(委託)	128	131	127	130	133	129	134	134	131	129	133	133	1,572
介護予防マネジメント	11	10	9	12	10	12	11	11	11	10	12	10	129
介護予防マネジメント(委託)	111	113	108	112	114	121	123	127	124	124	121	123	1,421

②地域包括支援センター 実績状況（相談業務等）

（4月1日～3月31日）

相談件数・内容

内 容	件 数
介護相談（介護方法等）	22
介護予防事業について	60
介護保険について	252
生活全般に関する事	85
保健・医療相談	10
福祉サービスについて	30
権利擁護（成年後見・消費者被害含む）	6
虐待相談	13
認知症	55
その他	89

権利擁護に関する活動

内 容	件 数
成年後見制度に関する相談	2
消費者被害による相談	0
債務に関する相談	0
財産管理・生活全般	4

開催実績

開 催 実 績	人 数
介護予防教室	68
脳の健康教室	19

9. 事故・苦情報告

（4月1日～3月31日）

区 分	特養	ショート	デイ一般	デイ認知	ホームヘルプ	Gホーム	小規模	ケアハウス	居宅支援	包括	配食	合計
事 故	12	1			0				0	0		13
苦 情	8	0			0				0	0		8

10. 職員常勤換算数前年対比

（3月31日現在）

	前年度末人員		当年度末人員	
	職 員 数	常勤換算数	職 員 数	常勤換算数
常 勤 職 員 数	56	56.0	61	61.0
非 常 勤 職 員 数	22	14.6	17	11.0
合 計	78	70.6	78	72.0